



































とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																			
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																											
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	雇用、教育、昇進、登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件で、差別のない体制を構築。役員倫理規程、コンプライアンス規程、職員就業規則、賃金規程などを運用。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3										16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	コンプライアンス規程の周知、徹底、法務研修の実施、研修の制度化として年1回の外部講師による研修会を開催。また、通報相談窓口を設置し周知している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8											16.1	
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない				○	基本	労働基準法の内容を理解し、各部署にて労働時間管理を行い、残業をする場合には所属部長への許可制度とし、過度な長時間労働はない。								8.5 8.8											
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	職員就業規則、コンプライアンス規程の運用により、適切な処遇や労働環境の整備を行っている。				4.4				8.7 8.8	10.2 10.3											
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	内部統制基本方針、リスク管理規程、子会社等管理規程の運用により、安全で衛生的な労働環境が整備されている。				3				8												
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○			基本	メンタルヘルスを目的とした有給休暇取得への職場環境の整備。ハラスメントへの外部、内部相談窓口が整備されている。また、健康面では産業保健師の指導をいただいている。				3															
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	多様な人材が活躍できる社内制度を設けている。障害の種類や程度に応じた安全管理や安全確保のための施設等の整備、職場環境を整えており、障害者へは、構内清掃やチラシ折込みなどをしている。						5.1 5.5		8.5	10.2 10.3											
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	県生協連や保健医療生協などが中心で行っている健康チャレンジに協力。平均寿命と健康寿命の差を縮めることを目的に積極的に取り組んでいる。				3				8												
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	職務や職種、役割に応じた研修制度、日生協や県連などの学習会、通信教育制度なども整備、実施している。				4				8	9											
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	コンプライアンス規程、職員、パート就業規則、賃金規程を運用。同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備、対応。								8.5	10.2 10.3											
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	注文に応じて発注する仕組みのため在庫を持たないことで、廃棄物が出ない事業内容となっている。										11.6	12.3 12.4 12.5	14.1								
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	自社のエネルギー使用量を把握し、室内の温度設定の取決めやLED照明に変えるなどを行っている。							7.3					13								
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	太陽光発電設備を設け、CO2削減量を月1回回報し、分かりやすく灯油缶燃焼本数でも表している。							7.2 7.3				12.4	13.3								

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																								

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1																							
2																							
3																							
4																							

【記載留意事項】

- ・SDG sのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDG sのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG sのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）